PX-B750F　準備ガイド「はじめにお読みください」

本製品を使えるようにするまでの手順を記載しています。ご使用の前には必ず『操作ガイド』－「製品使用上のご注意」をお読みください。

EPSON EXCEED YOUR VISION

⚠警告	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。	⚠注意	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性および財産の損害の可能性が想定される内容を示しています。

1. 箱の中身を確認

不足や損傷しているものがあるときは、お買い上げの販売店にご連絡ください。

本体

本体や排紙トレイなどに貼られている保護テープや保護材をすべて取り外してください。

初期充てん用インクカートリッジ(4色)

ソフトウェアディスク

ソフトウェアと電子マニュアルが収録されています。

電源コード

モジュラーケーブル（6極2芯タイプ）

ファクス接続時に使用します。

- 準備ガイド（本書）
- 操作ガイド
- 保証書

パソコンと本体を接続するためのUSBケーブルは同梱されていません。別途ご用意ください。

2. 設置・電源の接続

ネットワーク環境で使用するときは、ネットワーク設定中にパソコンとプリンターの両方を操作するため、設定終了後に設置することをお勧めします。

⚠警告	AC100V以外の電源は使用しないでください。

漏電による事故防止について
本製品の電源コードには、アース線（接地線）が付いています。アース線を接地すると、万が一製品が漏電したときに、電気を逃がし感電事故を防止できます。コンセントにアースの接続端子がない場合は、アース線端子付きのコンセントに変更していただくことをお勧めします。コンセントの変更については、お近くの電気工事店にご相談ください。アース線が接地できない場合でも、通常は感電の危険はありません。

アース線は、アース線の接続端子があるときのみ接続してください

水平で安定した場所に設置して、コンセントに接続する

直射日光の当たる場所や冷暖房器具の近くには置かないでください。

エラーが発生したら
電源を切って、保護材などの取り忘れがないことを確認してから、電源を入れてください。

押す

上記画面を確認する

3. 日時の設定

ファクス使用時に必要な日時を設定します。

①【▲】か【▼】ボタンで日付表示形式を選択する
②【OK】ボタンを押す

③テンキー（数字キー）で日付を設定する
④【OK】ボタンを押す

⑤【▲】か【▼】ボタンで時刻表示形式を選択する
⑥【OK】ボタンを押す

⑦テンキー（数字キー）で時刻を設定する

時刻設定 12h 12:00 AM OK 終了 戻る

⑧12時間表示にしたときは【▲】か【▼】ボタンでAM・PMを選択する
⑨【OK】ボタンを押す

4. インクカートリッジのセット

- 初回は必ず付属の初期充てん用インクカートリッジをご使用ください。
- 製品の内部は、操作部分（イラストの赤色で示した部分）以外には手を触れないでください。

袋からカートリッジを取り出す

水平方向に5秒間(両側約5cmの振り幅で15回程度)振る

前面カバーを開ける

ラベルの色を確認して挿入

4色すべてをセットする

前面カバーを閉じる

インフォメーション
初期充てん中です。
しばらくお待ちください。
充てんが終了するまで(約10分)は、前面カバーを開けたり、電源を切ったりしないでください。

上記画面が表示されるまで待つ

- 前面カバーを開けない
- 電源を切らない

インフォメーション
初期充てんが終了しました。
OK 終了

初期充てん完了

初期充てんが始まらないときは？
カートリッジを正しくセットしてください。

※ 同梱のインクカートリッジは初期充てん用です。購入直後のインク初期充てんでは、プリントヘッドノズル（インクの吐出孔）の先端部分までインクを満たして印刷できる状態にするため、その分インクを消費します。そのため、初回は2回目以降に取り付けるインクカートリッジよりも印刷できる枚数が少なくなることがあります。
※ カタログなどで公表されている印刷コストは、JEITA（社団法人電子情報技術産業協会）のガイドラインに基づき、2回目以降のカートリッジで算出しています。

5. 電話回線と接続

ファクスとして使用するには、付属のモジュラーケーブルで本製品を電話回線に接続する必要があります。

■ 対応回線

本製品は一般加入電話回線（PSTN）で使用できます。ただし、以下のシステムや電話回線では使用できないことがあります。

- 構内交換機（PBX）を使用した内線電話システム
  PBXとは、企業などの内線電話システムで使われている、電話番号の最初に0などの番号を付けて外線発信する回線のことです。
- 各種サービス（キャッチホンなど）の提供を受けている電話回線
- ADSLや光ファイバーなどのIP電話回線
- デジタル回線（ISDN）
- 加入電話回線との間にターミナルアダプター・VoIPアダプター・スプリッター・ADSLルーターなどの各種アダプターを接続しているとき

■ 接続方法

ケーブル接続のほかに、電話番号の振り分けなどの設定が必要になることもあります。詳しくは、ADSLモデムやターミナルアダプター、ダイヤルアップルーターなど接続機器のマニュアルをご覧ください。

- 本書で説明している接続方法は代表例です。すべての接続方法を保証するものではありません。
- 外付電話機を接続するときは、右図のようにEXT.ポートのキャップを取り外してください。外付電話機を使用しないときは、キャップを取り外さないでください。
- 電話回線の状況や地域などの条件によって使用できないことがあります。
- ドアホン・ビジネスホンには対応していません。

一般回線に接続する	ADSL回線で外付電話機と接続する	ISDN回線で外付電話機と接続する	光回線で接続する
外付電話機を接続するときはEXT.ポートに接続してください。	ADSLモデムの機種によっては、別途スプリッターなどが必要になることがあります。また、ADSLモデムのポート名称は機種によって異なります（「PHONE」や「TEL」など）。	ターミナルアダプターやダイヤルアップルーターのポート名称は機種によって異なります（「電話A」や「TEL1」など）。	回線事業者によってはファクスの通信品質が保証されていないことがあります。必ず契約している回線事業者にファクスの通信品質が保証されているか確認してください。

6. 用紙のセット

背面MPトレイにA4サイズの普通紙をセットします。☞『操作ガイド』16ページ「印刷用紙のセット」

用紙サポートを引き出す

給紙口カバーを開き、エッジガイドを広げる

用紙をセットしてエッジガイドを合わせる

排紙トレイを引き出す

412052800

2011年6月発行
Printed in XXXXXX

裏面へ続く

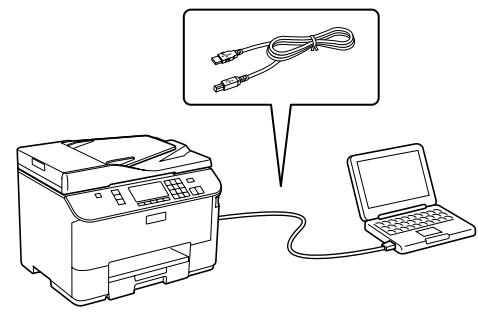
7. パソコンとの接続方法の選択

本製品は以下の接続に対応しています。はじめに、あなたが接続したい方法を選んでください。

有線 LAN と USB 接続は同時利用できます。

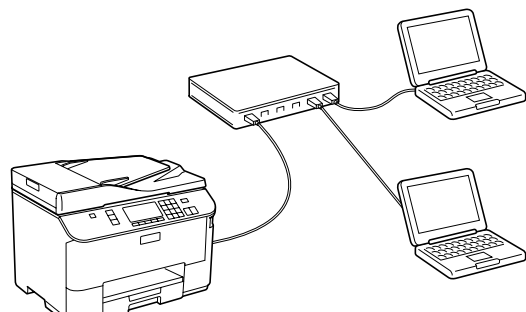
USB で接続する

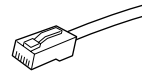
プリンターの電源を切ります。

電源を切る

ここではまだケーブルは接続しないでください。
手順 8 で接続します。

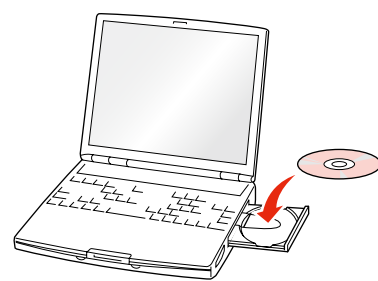
準備するもの

市販の USB ケーブル

有線 LAN で接続する

ネットワーク接続されたパソコンが必要です。お使いのパソコンに LAN ケーブルが接続されていれば、有線 LAN で接続されています。

準備するもの

- 市販の LAN ケーブル
- 市販のネットワーク機器（ブロードバンドルーターやハブ（HUB））
- ネットワーク機器のマニュアル
  ネットワーク機器に関する不明点などを確認してください。

8. ソフトウェアのインストールとパソコンの接続設定

Windows では、パソコンがインターネット接続されているときに、Web から最新のドライバーなどを自動で入手してインストールできます。

ソフトウェアディスクをセットする

画面の指示に従って進める

Mac OS X は

Install Navi
をダブルクリックする

インストールするソフトウェアを選択する
（電子マニュアルがチェックされていることを確認）
何を選択するかわからないときは、すべてをチェックすることをお勧めします。

わからないことがおきたときは？
右ページへ

【終了】ボタンが表示されたら終了です。

「コンピューターの管理者」アカウント（管理者権限のあるユーザー）でログオンしてください。また、管理者のパスワードが求められたときは、パスワードを入力して続行してください。

Windows 7・Windows Vista で「自動再生」画面が表示されたら、[InstallNavi.exe の実行］をクリックします。続けて表示される「ユーザーアカウント制御」画面では作業を続行してください。

以上で準備は終了です。この後は『操作ガイド』（紙マニュアル）をご覧ください。
ネットワーク設定がわからないときや、ネットワークプリンターをパソコンに追加したいときは『ネットワークガイド』（電子マニュアル）をご覧ください。

本製品の対応 OS は Windows XP（SP1 以降）・Windows XP Professional x64 Edition・Windows Vista＊・Windows 7＊・Windows Server 2003＊・Windows Server 2008＊・Windows Server 2008 R2（以上の総称を「Windows」と記載）、Mac OS X v10.4.11・Mac OS X v10.5.x・Mac OS X v10.6.x（以上の総称を「Mac OS」と記載）です。
＊：32 ビット版・64 ビット版に対応。
最新の OS 対応状況の詳細は、エプソンのホームページをご覧ください。
< http://www.epson.jp/support/taiou/os/ >

インストール中にわからないことがおきたら

接続エラーが表示された

画面の指示に従って機器の接続をやり直してください。それでもエラーが表示されるときは、[ネットワーク接続診断] をしてください。詳しくは、『ネットワークガイド』（電子マニュアル）−「ネットワーク接続の確認」をご覧ください。
『ネットワークガイド』（電子マニュアル）は、パソコンのデスクトップ上のアイコンをダブルクリックして表示します。

［ネットワーク接続診断］とは、プリンターとパソコン間の通信ができないなどのトラブル発生時に、どこに問題があるかを診断する機能です。

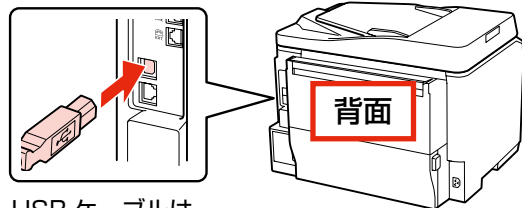
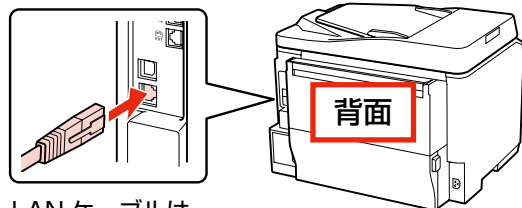
ケーブルの接続方法がわからない

■USB ケーブルの接続方法

背面

USB ケーブルは、上のコネクターに接続

■LAN ケーブルの接続方法

背面

LAN ケーブルは、下のコネクターに接続

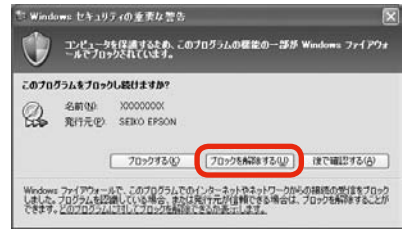
画面の説明がわからない

以下の内容を確認して、インストールを進めてください。

■Windows で新しいハードウェアを追加するためのウィザード画面が表示された

- USB 接続を選択していたら
  本製品の電源を切り、［キャンセル］をクリックして画面を閉じてください。
- 有線 LAN 接続を選択していたら
  何もクリックせずにインストールを続行してください。

■セキュリティーに関する画面が表示された

- 右の画面が表示されたら、［ブロックを解除する］をクリックしてください。

- 市販のセキュリティーソフトが表示した画面で［ブロックする］や［遮断する］はクリックしないでください。

市販のセキュリティーソフトの中には、以上の作業をしても通信できないものがあります。そのときは、市販のセキュリティーソフトを終了してから、本製品のソフトウェアをインストールしてください。

■Windows でファイアウォール警告画面が表示された

［Windows ファイアウォールに登録］チェックボックスを選択して［次へ］をクリックしてください。

ユーザーズガイド、またはネットワークガイドアイコンがデスクトップにない

以下のフォルダーから起動してください。

< Windows >
[スタート]−[すべてのプログラム]−[Epson Software]−[Epson Manual]−[EPSON PX-B750F ユーザーズガイド（またはネットワークガイド）]

< Mac OS X >
[起動ディスク]−[アプリケーション]−[Epson Software]−[Epson Manual]−[EPSON PX-B750F ユーザーズガイド（またはネットワークガイド）]

指定のフォルダーにマニュアルがないときは、ソフトウェアディスクから電子マニュアルをインストールしてください。

USB 接続からネットワーク接続へ変更したいときは

手順 8「ソフトウェアのインストールとパソコンの接続設定」をやり直してください。